

GENTLE VOL. 8

Special Thanks

<YUZUNOYA>

YUKIO TAKATOU
HARUKO YAMAGUCHI
TOMIKO HARIMA

<CHAMONIX MONT BLANC>

M.H

<ESCI TENNIS>

YASUHIRO INOUE
HIROSHI IKEDA

Stylist Hitomi okazaki
Photo Noriyoshi ueda
Design Chameleon works inc.

発行元：広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会
（事務局：（社福）広島県社会福祉協議会）
〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2 TEL (082) 256-4848

Wonderful life
RECORDS.

TAKE
FREE

VOL.
8

GENTLE

CONTENTS

P.3
INTRODUCTION
イントロダクション

P.4-5
FASHION
ファッション

P.6-7
MUSIC
音楽

P.8-9
CULTURE
カルチャー

P.10-11
SPORTS
スポーツ

P.12-13
ABOUT THE WELFARE INDUSTRY
福祉業界について

P.14-15
INFORMATION
お知らせ・読者プレゼント情報など

Wonderful life
RECORDS.

INTRODUCTION

あなたの身近な「お年寄り」はどんな人ですか？

遠く離れて住んでいて、夏休みに会いにいくおじいちゃん？

今は施設で暮らしているおばあちゃん？

おじいちゃんも、おばあちゃんも、かつてはみんな若者でした。

いまの高齢者世代が青春を過ごした 1960 ～ 1970 年代は、
日本で初の東京オリンピックや大阪万博の開催、新幹線開通など、

高度経済成長により社会や文化が大きく変化した時代。
当時の若者たちは、何を見て、どんなことを考えていたのでしょうか？

タイムスリップした気分で、のぞいてみませんか。





FASHION

裕次郎スタイルからアイビールックまで。

「 Cottonのホワイトシャツにスラックス、もしくはジーンズ。シンプルな着こなしだけど、当時はそれが大流行。というか、みんなの憧れだったね、裕次郎は。」と語るのは、東広島市にある社会福祉法人ゆずのデイサービスに通うYさん（81歳）。

Yさんは20代の頃、高度経済成長期を象徴するスターとして活躍した「石原裕次郎」に憧れて、日活[※]の俳優オーディションを受けるため、夜行列車に乗って東京に向かったこともあったそう。足が長く、スタイルの良かった裕次郎。

ピシッとしたスーツ姿も、ラフな短パンスタイルも、裕次郎に憧れた若者たちがこぞって真似していたようです。（※日活株式会社。戦後日本の映画産業をけん引した映画制作・配給会社。）

一方、アメリカ東海岸の名門私立大学に通う学生たちのファッションを手本とした「アイビールック」もほぼ同時期に流行。こちらは3つボタンの紺ブレザーに、靴はローファー、髪型は七三分

けの優等生スタイル。市内在住のMさん（69歳・女性）は「当時神戸に住んでいた姉から、都会のハイセンスな洋服をお古でもらっていました。フクゾー、キタムラのバックなど譲ってもら

いました。白いハイソックスを履いて、カチューシャをつけてと、おしゃれしてましたね。」と教えてくれました。

ファッションの流行は繰り返すといいます。身近なシニアのスタイルに注目してみると、こんなおしゃれのお手本に出会えるかもしれません。





music

音楽にみんな夢中だった。

1960年代といえば、日本ではグループサウンズが大流行。たくさんのグループが生まれました。

「私はゴールデンカップスやテンプターズが好きでしたね。ショーケンをライブで初めてみた時は感動しました、友人のお兄さんが連れて行ってくれたんですけど。洋楽はビートルズやカーペンターズをよく聴いてました。カーペンターズのライブに行ったのは本当に今思い出せるいい思い出です。」と市内在住のMさんは語ります。日本の音楽シーンではフォークソングも流行り、社会風刺の歌が世の中を席卷していました。1960～70年代は学生が社会や大学の制度や政治などに反対し、抗議や要求を表明する、いわゆる学生運動が盛んだったので、それが音楽シーンにも現れていたのですね。Mさんはそのような運動に参加しなかったので「ノンポリ」と呼ばれていたそうです。

他にもシャンソンが好きな方、クラシックが好きな方も！特に映画音楽が流行っていて、よく映画館に行っていたそう。音楽を聴く目的もあったんですね。当時の映画館は、一本見終わってもそのまま残って続けて同じ作品を観る。。。なんてこともあったそうですよ。



Mさん秘蔵のレコードの数々。
今も大事に取っておられます。

CULTURE

思い出のプリン・ア・ラ・モード。

袋町小学校から女学院へ進学した Mさんは、子ども時代から親御さんに連れられて、よくこのシャモニーモンブラン 本店へ来ていたそう。

「当時は家族で食事に行ったあとにこの喫茶店に来ていました。兄はぜんざいを食べるのがお決まりで、私たちはプリン・ア・ラ・モードやクリームソーダをよく頼んでいました。今日久しぶりに食べるので嬉しいです。」と嬉しそうにプリンを食べていました。当時の女子学生の間では、チェリーは食べないのに、チェリーの軸だけは必ずすることがなぜか流行していたそう。こんな裏話も、当時の思い出があるからこそですね。

他にも通っていたお店があるけれど、今は閉店してしまった店も多く、このシャモニーモンブランは思い出の残る数少ないお店だと言います。このお店で、恋の話や映画の話、好きな音楽の話など、青春時代を過ごされていた皆さんが今も足繁く通っています。

広島のお茶店文化と歴史が今もなお色濃く残るシャモニーモンブランに、ぜひ一度訪れてみてください。



Mさんお気に入りのプリン・ア・ラ・モードは固めのプリンが懐かしさを感じる美味しさ。ぜひ現地で食べてみて。



今も人気のクリームソーダ。



シャモニーモンブラン本店
〒730-0033 広島県広島市中区堀川町 3-17



SPORTS

広島発！エスキーテニスって知ってる？

1960年代当時、会社の昼休みや休日にみんながこぞってやっていたスポーツ、それがエスキーテニスです。1948年に広島で誕生し、ご当地スポーツとして盛んに大会が開催され、現在でも学生から社会人まで老若男女幅広い世代に楽しられています。ルールはテニスによく似ていますが、コートの広さは1/8のサイズ。ラケットは卓球のラケットを少し大きくした感じ。ボールはバドミントンのシャトルのようにスポンジボールに羽根がついています。

お話を聞いたMさん(69歳・写真:左)とYさん(71歳・写真:右)は、今でも続ける現役選手。「就職した当時、会社の先輩に誘われて始めました。当時はみんな昼休憩中にわれ先にコートを取って夢中でやっていたね、時間も短くて気軽にできるスポーツなんですよ。平和大通りのあたりにはたくさんのコートがありました。『いつでも、どこでも、誰でもできる生涯スポーツ』なんです。道具も長持ちし、気軽に省スペースで出来る。それがエスキーテニスの魅力です。」とお二人は夕暮れの牛田のコートで、にこやかに話されていました。エスキーテニス、ぜひトライしてみては？



昭和40年代当時、会社の昼休みはみんなエスキーテニスに夢中。



ハネツキゲームとも呼ばれていたそう。

エスキーテニスの普及を目指して。

【宇野本愛生くん】

エスキーテニス考案者である宇野本信さんを高祖父にもつ、宇野本愛生くん(高校2年生)。エスキーテニスの普及・PRを目指して2024年にジュノンボーイコンテストに挑戦し、ファイナリストに選出されました。そんな宇野本くん、芸能活動を行いながら実は高校では福祉コースに進まれたそう。

僕は人と関わり話をすることが好きなので、人と関わりつつ、自分にできる『人の為』が福祉だと思い福祉コースに進みました。エスキーテニスをしている高齢者の皆さんは、いつもとても楽しそうにプレイしていて、エスキーテニスが皆さんの元気の源になっていることが嬉しいです！



【日本エスキーテニス連盟】 〒734-0013 広島市南区出島2-10-18 (有)イーエスシーアイ内 TEL: 082-251-1436

WELFARE

福祉・介護業界で働くということ。

おじいちゃんおばあちゃんたちの青春時代、すこしイメージが沸いたでしょうか？流行りの服や、憧れの芸能人、好きな音楽、雰囲気の良いカフェなど、今の若者と興味関心はそんなに変わりありません。年を重ねた今も、好きなものについて語る姿はきらきら輝いています。

福祉・介護の仕事は、高齢になったり、障害があったりして日常生活上の困りごとが多い人でも、その人らしく毎日を送れるように支える仕事です。職員は一人ひとりの個性や、歩んできた人生を知り、その人らしい生活とはどんなものなのか、本人と一緒に考えていきます。周りの人と支え合いながら、自分らしく生きている人は輝いています。



MESSAGE

福祉の仕事は『温故知新』

一人ひとりが懸命に歩んできた

「これまで」をたずね、

新しい「これから」を一緒に

描いていく、クリエイティブな仕事です。

そんな介護・福祉の世界へ

ようこそ、ようこそ。



INFOMATION

“ふくしかいごネットひろしま”では
広島県の福祉・介護業界の最新情報を発信中！

福祉・介護の仕事や資格について知る

広島県の福祉・介護職場を知る

福祉・介護関連イベントをチェックする

過去の Gentle や、福祉・介護の仕事について学べる動画コンテンツもご覧いただけます

ふくしかいごネットひろしま



ふくしかいごネットひろしま HP



福祉の就職総合フェア(夏季・春季)が開催されます！

広島県内の福祉・介護の職場で働きたい方、必見★福祉の就職総合フェアを開催します。
高校生、大学・専門学校生(学部・学年不問)・社会人のどなたでもご参加いただけます！



就職フェアインスタ QR

詳細はこちらから随時更新！

夏季 福祉の就職総合フェア

期日：令和7年8月16日(土)
10時～14時
会場：広島県立広島産業会館東展示館

春季 福祉の就職総合フェア

期日：令和8年3月7日(土)
10時～14時
会場：広島県立広島産業会館東展示館



PRESENTS



読者プレゼント！

今後の「Gentle」をより充実させるために、皆様のご意見・ご感想をお寄せください。
アンケートにご回答いただいた方から抽選で20名に1,000円分のスタバカードを
プレゼントします！

スタバカード(1,000円分)抽選で20名にプレゼント！

応募締め切り：令和7年10月31日(金)

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



アンケート QR

※アンケートの回答がプレゼントの当選に影響を与えることはありません。
本会は皆様からお預かりした個人情報をプレゼント抽選および発送のため利用いたします。また、性別・年齢等のデータおよびアンケート回答は個人を特定しないマーケティングデータとして集計し、誌面改善のために利用いたします。
本会は、ご本人の同意なしに第三者へ情報を提供することは一切ありません。本会が保管する個人情報に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
<個人情報管理責任者>
社会福祉法人広島県社会福祉協議会 広島県社会福祉人材育成センター
電話 (082) 256-4848